

第7 1回東海高等学校総合体育大会

アーチェリー競技実施要項

1. 主催 東海高等学校体育連盟 静岡・岐阜・三重・愛知各県教育委員会
東海アーチェリー連盟
2. 後援 (公財) 岐阜県スポーツ協会
3. 主管 岐阜県高等学校体育連盟アーチェリー専門部
4. 期日 令和6年6月14日(金)～16日(日) ※14日は監督会議のみ
5. 会場 大垣市福田グラウンド
〒503-0033 岐阜県大垣市福田町488
6. 競技 競技の種目、種類、種別は次の通りとする。
(1) 種目・・・リカーブ部門、団体競技・個人競技
(2) 種類・・・個人競技は70mラウンドとし、団体競技は2016年版のオリンピックラウンドとする。
(セットポイント制)
(3) 種別・・・男子の部・女子の部
7. 競技日程

日程	期日(曜)	時刻	摘要	備考	
1日目	6月14日(金) 監督会議等	19:00～19:30	総監督会議	各県専門委員長	
		19:30～20:00 ※各県で代理可	監督会議		
2日目	6月15日(土) 個人競技 団体競技 【予選】 午前：女子 午後：男子	8:45～9:00	開始式		
		9:00～9:20	フリープラクティス	3分×2回	
		9:20～12:20	団体戦・個人戦ともに70mラウンド競技	70m(72射) 6射3分2立ち	
		12:30～個人戦表彰式および予選通過チーム発表 予選通過団体…8チーム			
		13:00～13:15	開始式		
		13:15～13:35	フリープラクティス	3分×2回	
		13:35～16:35	団体戦・個人戦ともに70mラウンド競技	70m(72射) 6射3分2立ち	
		16:45～個人戦表彰式および予選通過チーム発表 予選通過団体…8チーム			

日程	期日(曜)	時刻	摘要	備考
3日目	6月16日(日) 団体競技 【決勝】 準々決勝、準決勝、決勝 及び 3位決定戦	9:00～9:20	フリープラクティス	団体戦出場選手
		9:30～10:00	団体(男女)準々決勝	準々決勝・準決勝 団体競技は70m
		10:15～10:45	団体(男女)準決勝	2分以内に6射(3名2射ずつ)×4セット
		11:00～11:40	団体(男女)3位決定戦	優勝決定戦の団体競技は70m1人2射×3名×4セット(1セット2分以内)の交互射ちとし、相手チームとの交代方法については1人1射×3名ごととする。
		12:00～12:40	女子団体 優勝決定戦	
		13:00～13:40	男子団体 優勝決定戦	
		14:30～15:00	団体戦表彰式及び閉会式	

8. 競技規定 2023年～2024年(公社)全日本アーチェリー連盟標的競技規則及び大会運営規定による。

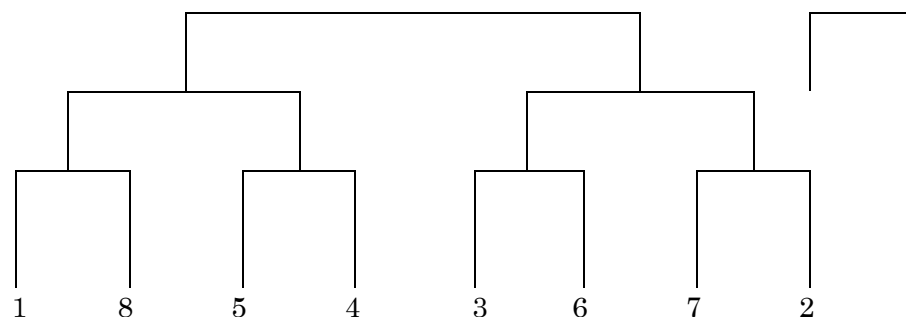
9. 競技方法

(1) 1日目

- (ア) 団体、個人共70m(72射)ラウンド競技にて行う。
- (イ) 1レーン2標的で、1標的同時2人2立(AB, CD)とする。
- (ウ) 得点記録、矢取りは1エンド6射ごとに行う。
- (エ) 個人競技の成績順位は、70m72射の合計得点で決定する。
なお、団体競技出場選手は個人競技を兼ねるものとする。
- (オ) 団体競技の予選の成績順位は、出場選手4名の内、上位3名の個人得点合計で決定する。
- (カ) 団体競技の予選通過チームは男女とも各8位までとする。
- (キ) 団体競技の決勝ラウンドの組合せは次の通りとする。

優勝

3位決定戦



(2) 決勝ラウンド（団体競技）

(ア) 70m の行射距離で行う。

(イ) 得点記録、矢取りは1セットごとに行う。

(ウ) 団体戦の行射方法は、全ての対戦において、チームごとに1名の競技者のみがシューティングライン上に立ち行射を行い、順次交替行射する。準々決勝・準決勝・3位決定戦では、2分以内に6射（3名2射ずつ）×4セットとする。

(エ) 優勝決定戦では1人2射×3名×4セット（1セット2分以内）の交互射ちとし、相手チームとの交代方法については1人1射×3名ごととする。

(3) 選手の登録

(ア) 団体競技のエントリーは4名とし、申込書に記載された上から順に的割する。（予選ラウンド）

(イ) 団体競技の決勝ラウンドに出場するチームは、選手4名の中から3名を決め、大会2日目の指定された時刻までに本部へエントリーをする。エントリーした選手の途中交代は認めない。

(4) 得点記録

(ア) 1日目の70mラウンドでは、同一標的を使用する全選手で行う。

(イ) 得点記録の報告における虚偽や不正申告の場合には、当該標的使用選手の確認不履行として、当該選手または同一標的使用者全てを失格とすることがある。

(ウ) 2日目の団体競技決勝ラウンドでは、セットポイント制とし、ポイントを速やかに得点板に表示する。

10. 参加制限

(1) 団体競技の部

(ア) 各県男女共3チーム、但し、岐阜2チーム、三重2チームとする。

(イ) チームは引率責任者（当該校教員）1名・監督（校長が認める指導者とし、それが外部指導者の場合は障害・賠償責任保険（スポーツ安全保険）に必ず加入することを条件とする）1名・選手4名・マネージャー（生徒）1名とする。

(2) 個人競技の部

(ア) 各県男女共5名、但し、岐阜2名、三重2名とする。

11. 表彰

団体競技及び個人競技共、男女各1位～6位を表彰する。

12. 服装

全国高等学校体育連盟アーチェリー専門部が制定する服装規定の範囲とする。チーム内の統一は、上衣・下衣とする。

【注意】上記規定により厳重に検査を行っていますので、違反のないようご注意ください。

13. 競技上の注意

(ア) 団体の予選ラウンド進出をかけた順位（8位）で同点が生じた場合、決勝ラウンドの対戦で同点が生じた場合、シュートオフを行う。この場合、各チームの3選手が1射ずつ、合計3射を1分以内に行射する。この場合も1名ずつシューティングラインに立ち行射する。同点の場合は、チーム内でより中心に近い矢で決定する。これも同じならば、チーム内で2番目（または3番目）に中心に近い矢で決定する。

(イ) その他の同点の場合は、(a) 10点数の数の多いもの。(b) ×（インナー10）の数の最も多いもの。(c) これでもまだ同点の場合は、同順位とし、順位のみを決めるときは、ディスクトスによって順位を決定する。

(ウ) 団体戦決勝ラウンドの5位、6位については準々決勝におけるポイントの高いチームを上位とし、同ポイントの場合は、総得点で順位を決定する。

14. その他、緊急時の連絡等については、各県の委員長を通じて行うものとする。